

多治見市立脇之島小学校 第7回学校運営協議会 報告

平成30年1月22日(月)16:00～17:45

会長挨拶

次年度も引き続き区長を引き受けることになりました。よろしくお願いいたします。

校長挨拶

4年生 インフルエンザによる欠席が多くなり、23日・24日学級閉鎖になりました。
5年生も欠席者が増えてきています。(25日・26日 学級閉鎖になりました。)

意見交流

・学校評価(保護者・児童・教職員)の集計結果を見ていただいて、意見をいただきました。

宿題について

- ・塾に行っている子の把握はしているのか。→はっきりは、していません。
- ・低学年は、遊びを生かした学習が多くできるとよいと思う。
- ・算数の九九など、高校生でもできない子がいるという話を聞くが定着させるためには、反復練習も必要ではないか。算数ができないと、中学生の学習がとても難しくなってしまう。
- ・宿題が多いという意識の児童、少ないという意識の児童のばらつきが多くなっている。
- ・宿題は、学年×10分が、基準と聞いている。
- ・自主学習でも漢字ドリル・計算ドリルをやっている。他の教科のプリントがあると幅広い学習ができる。
- ・家庭学習に対する意見が出ているが、保護者にも家庭の教育力が問われていることを意識させたい。
- ・子どもをやる気にさせることが大切であると感じる。
- ・読み・書き・そろばん と昔から言われている。特に読む力が大切である。
- ・若いときこそ、詰め込みも大切である。
- ・宿題が多いと感じている原因を見極めていきたい。
- ・良いノートの紹介などをして学び方を示していく。
- ・PTAでは、「わが家の約束・・・家庭学習週間を年2回行って、家庭学習への見届けの協力をお願いした。次年度は、さらに工夫した取り組みを計画している。
- ・宿題の見届けなど教師もたいへんだ。保護者が見たり、自分で答え合わせをさせたりしてはどうか。

施設について

・教室へのエアコンの設置はどうか。→教育委員会より:今までは、エアコンの前に行わなければいけないことが多くあった。(耐震工事など)それが、一段落したので、少しずつ検討に入っている。ただし、市内21校一度というのは予算上難しい。

児童の様子など

- ・基本的な倫理観の育っていない子が多くなっていることを地域と学校でなんとかしたい。
- ・高学年ほど指導が難しくなっている。・・・組替えなし:人間関係の固定化。安心感につながる。
- ・増えた仕事は、何かを減らさないとできなくなる。

※会議後、学校と地域とのつながりについて、岐阜新聞社から取材を受けました。